

建設技術センターだより

県内最長(2.7km)を誇る、 青い光のトンネル



見附市の冬の風物詩、街路樹イルミネーション。市民一人ひとりの手で、見附の街を鮮やかなイルミネーションで彩ります。家族や恋人同士でお楽しみください。



一般財団法人
新潟県建設技術センター

URL <http://www.niigata-ctc.or.jp/>

〒950-1101 新潟市西区山田 2522-18 TEL025-267-4804 FAX025-267-4854 ☎0120-733-308

●●●目次●●●

- 市町村紹介コーナー「見附市」 2~3
- 建設技術センター発注者支援事業紹介 4
- 一般国道353号「小原バイパス」開通式 5
- 雪のことば・雪のころ 6
- 建設材料試験の豆知識 7
- 「研究助成事業」募集のご案内 8

当センター
携帯サイトの
QRコードです！
お試しを！





見附市

●見附市のプロフィール (H28.10月1日現在)

面積 77.91km²
人口 41,245人 世帯数 14,560世帯
役場 〒954-8686 見附市昭和町2丁目1番1号
TEL 0258-62-1700 FAX 0258-63-1006
URL <http://www.city.mitsuke-niigata.jp>

南北に長い新潟県のどまんなかに位置するまち、見附市。

市内には、信濃川水系の刈谷田川が流れ、豊かな水と清涼な空気に恵まれています。豊かな自然、県内でも有数の田園地帯を保有していることから、春の芽吹き、夏の深緑、秋の紅葉と黄金色の稲穂、そして冬の銀世界、四季折々の風情を味わうことができます。

市内には、医院やスーパーなど生活に欠かせない施設も多くあり、市民の生活を支えています。また、北陸自動車道など交通網にも恵まれ、自動車で30分足を伸ばせば、海に山にさまざまなレジャーを堪能できます。

● 地元の新鮮野菜を味わえる！ 道の駅パティオにいがた ●

中之島見附インターから車で6分。広大な芝生に加え、遠くに守門岳・粟ヶ岳を望むことができる絶好のロケーションに「道の駅 パティオにいがた」があります。季節を問わず様々なイベントも行われており、家族みんなで楽しめる施設です。ぜひ足をお運びください。

■ 開館時間 9:00～21:00

※トイレ・駐車場は24時間利用できます。

☎ 0258-94-6211



● 農産物直売所「健幸めっけ」

地元農家の新鮮な野菜が数多く並びます。また見附でしか味わえない地元ならではの加工品や菓子などもあります。

■ 9:00～19:00 ☎ 0258-94-6212

● 農家レストラン「もみの樹」

材料は直売所に出荷する農家さんの新鮮な野菜や果物がメイン。お客様の健康を第一に考え、野菜が持つ本来のおいしさを感じてもらえるメニューをビュッフェ形式で提供します。

■ ランチ 11:00～15:30、ディナー 17:30～21:00

☎ 0258-94-6213





● トイレ大賞を受賞した自慢の「トイレ」

全国の道の駅で唯一、成田空港などと共に政府から「日本トイレ大賞」を受賞しています。男子トイレは開放感たっぷりの空間で、女子トイレには専用のパウダールームがあります。

● デイキャンプ

開放的な芝生広場で、季節にはデイキャンプを楽しむことができます。食材の購入や備品のレンタルなどもでき、手軽に本格的なバーベキューを楽しめるとあって、たくさんの人に喜ばれています。

■ 受付 9:00 ~ 17:30 ☎ 0258-94-6214



● 県内屈指の温浴施設！ みつけ健幸の湯 ほっとぴあ ●

9種のお風呂と岩盤浴、各種癒しのサービスが揃い、ゆったりのんびりくつろげる施設です。レストランもありご家族やご友人と一日楽しめる施設となっています。

■ 営業時間 8:00 ~ 23:00

※年中無休（設備点検で年数回のお休みがあります）

■ お問い合わせ ☎ 0258-86-1126

■ ご利用料金のご案内

入浴料金(税込)			岩盤温熱を含む利用料金(税込)		
	平日	土日祝日		平日	土日祝日
大人	500円	600円	大人	950円	1,100円
大人(65歳以上)	400円	500円	大人(65歳以上)	750円	900円
子供(小学生以下)	250円	300円	子供(小学生以下)	450円	550円

※入浴料金を含みます。
※岩盤専用着をご用意いたします。



● 6種類の内風呂と3種類の露天風呂

3種類ある露天風呂の内の一つに炭酸泉があります。微炭酸を溶け込ませたお湯で、5分の入浴で血流が4倍になると言われ、疲労回復、美肌効果が期待できます。内風呂には電流でマッサージを行う電気風呂やジェットバス、ぬる湯などがあり、お好みに合わせて様々なお風呂を楽しむことができます。

● 岩盤浴エリア

県内でも珍しいロウリュウイベントを楽しめます。これは、熱した石にアロマ水をかけることで出た強力な熱波を浴びるものです。当施設では、スタッフがタオルを振り回すなどして盛り上げるアトラクションとして人気があります。

また、温度の違う3種類の岩盤浴室とクールダウン用の岩盤浴室などもあり、好みや体調に合わせて岩盤浴を楽しむことができます。

岩盤浴を楽しんだ後は、4千冊のコミックコーナーやカフェ、寝ころび処などでゆったりとした時間をお過ごしください。



発注者支援事業紹介

槇山町亀貝線 防災・安全(街路) 橋梁上部(床版) 工事

■ 工事概要

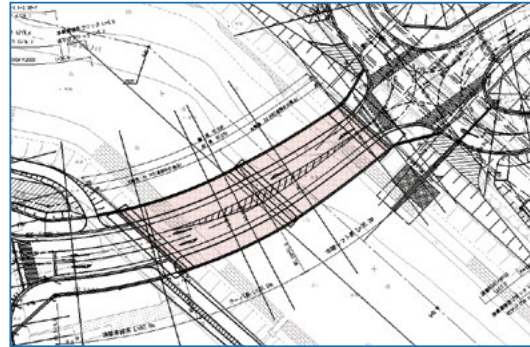
当工事は、蔵王橋～国道8号亀貝ICの交通渋滞や、交通安全の支障となっているJR信越本線の稲葉踏切をなくすことを目的とした槇山町亀貝線稲葉立体交差事業のうち、一級河川栖吉川に架かる稲葉橋(仮称)の床版コンクリートおよび付帯工事を行うものである。

また、同時に複数の道路改良工事を行っており、完成すると蔵王橋～亀貝ICが2車線道路で直結されてスムーズな通行ができるようになる。平成29年春の供用開始を目標に道路、橋の工事を進めている。

位置図



平面図



■ 工事内容

工事名：槇山町亀貝線 防災・安全(街路)
橋梁上部(床版) 工事

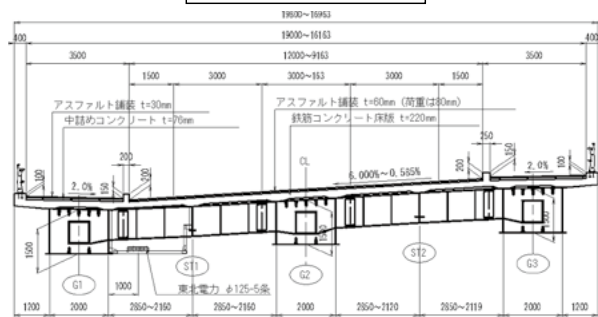
工期：平成28年6月～平成28年12月

発注者：長岡地域整備部 道路・都市整備課

工事内容：橋長 L=63.9m

床版工	1連
コンクリート	298m ³
鉄筋	85t
高欄工	128m
照明施設工事	1式

上部工断面図



■ 施工管理状況

段階確認
(鉄筋組立て完了時)



施工状況把握
(コンクリート打設)



■ 管理技術者から一言

床版工事は、平成29年春の開通に向け、電力など関係各社が錯綜した施工条件の現場でしたが、毎月開催される全社参加の施工調整会議等で工程の調整を行い、コンクリート打設や資材の搬入が計画的に進み、工期を遵守できました。

私たち職員も品質確保を念頭に置き、工事の進捗にあわせた施工管理を滞りなく遂行して参りました。その他関連工事につきましても無事竣工され、開通を迎えられますことを願っております。

今後も顧客から信用・信頼を得られる組織として、技術力の向上に努め、地域に貢献していきたいと思っております。

管理技術者 小林 茂伸

一般国道353号「小原バイパス」 開通式



■ 事業概要

発注者 新潟県十日町地域振興局 地域整備部 道路課

全体計画 L=1,870m

W=6.5m (13.5m~15.5m)

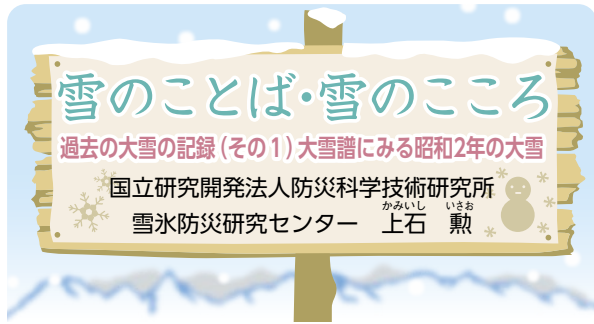
一般国道353号は、群馬県桐生市を起点とし、柏崎市に至る幹線道路です。十日町市上山～小原間の道路は、道幅が狭く見通しも悪いため、道路交通の支障となっていました。また、歩道もないことから通行車両と歩行者が混在する危険な状況となっていました。

小原バイパスは、道幅が狭い道路への流入交通量を減少させ、年間を通して歩行者が安全安心して通行できる道路環境を確保することを目的とした、延長約1.9kmの2車線道路整備事業です。

このたび、当事業が完了し、平成28年11月25日に開通式が開催されました。



小原バイパス開通により、地域の特色を活かし、豊かで安心な生活と安全な走行環境が確保され、近隣地域の利便性の向上、発展にも大きく寄与するものと祈念いたします。



この原稿が出るときには、もう、冬も真っ盛りになっていて、外は雪景色になっているところが多いと思います。昨年は、記録的な少雪と1回の集中豪雪が特徴の冬となりましたが、今年はどうなるのでしょうか。今回は、過去の大雪の記録を振り返ってみましょう。

上越市の高田は町の中にめぐらされている「雁木」が社会科の教科書に載るように、有名な雪国の一つです。その高田でこれまでで最も多い積雪深は、昭和20年の377cmです。その次が昭和2年の375cmです。この昭和2年の大雪については、高田新聞社から、「大雪譜」（高橋義鶯編）（図1）という記録が出されています。その中には貴重な数々の記録が残っているのですが、大変な状況を挿話として残してあります。

「3月下旬に至るも積雪が多く、糞尿のくみ取り不可能にて高田市両替町では儀明川べりに一丈余りの雪穴を掘り、黄金水を投棄」

「御殿山火葬場が雪で倒潰し、火葬中の佛さん

が重傷を負う。遺族が泣く泣く掘り出して改めて火葬した。火葬場の復旧が深雪で当分不可能なので狼谷火葬場を開く。葬式も命がけだ。大雪中は死ぬ死ぬな。」

「高田市の金物屋にある除雪用のシャベルは売り切れた。市民すら困っているのに各町村からも買いに来る。この時長野市では「昔越後の謙信公は信州に塩を送ってくれた。今やその恩返しをする時が来た」とシャベル6千丁、馬鈴薯1千貫、大根1千貫を高田市に送り、その上人夫72人が数日働いてくれた。信州人の義理堅いのと情深いのは、高田市民をホロリとさせた」

昭和2年の大雪では上越地方だけでも90人以上の死者行方不明者を出しています。特に、昭和2年2月5日～11日にかけては、大雪が続き、9日は高田測候所で1日の降雪量が1.5mを超え、脇野田駅では、2mを超える雪が降った記録が残っています。その時期には集落、鉄道を中心に雪崩災害も多発していました。昭和2年と20年の積雪深の変化を高田測候所でまとめていますが（図2）、昭和2年の2月上旬の雪の降り方は尋常ではないものです。このような状況が今後ないとは言えません。このような記録を残し過去の教訓として後世に伝えていくことも大事なことで考えます。

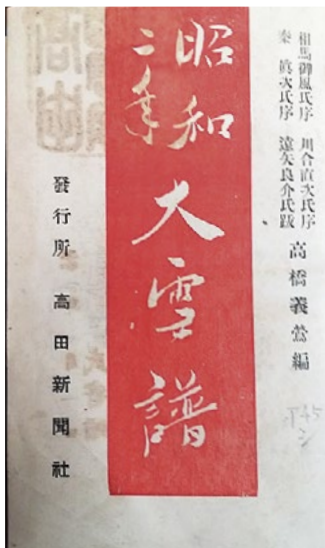


図1 「昭和大雪譜（高橋義鶯編）」

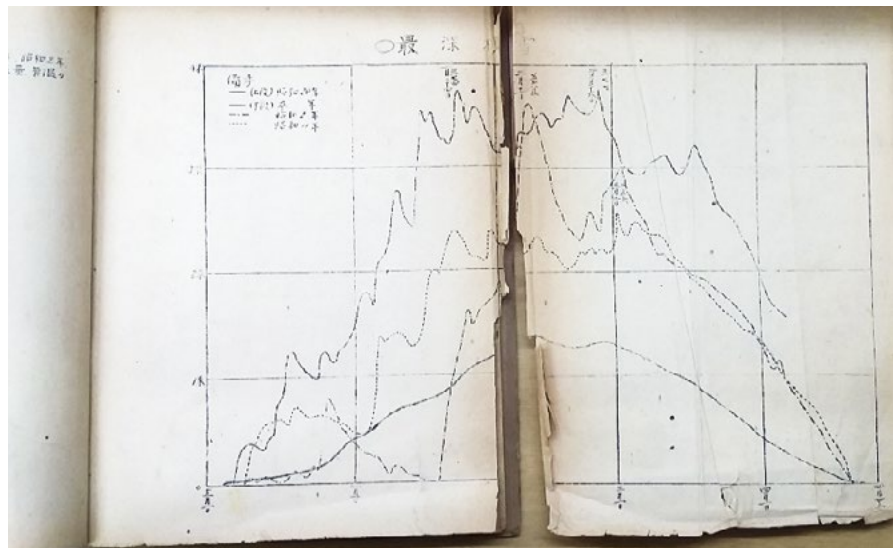


図2 「昭和20年高田の豪雪の記録（高田測候所）」より引用

細骨材の密度及び吸水率試験について JIS A 1109

1. 目的

骨材の密度及び吸水率を求めることを目的とします。密度は、コンクリートの配合設計に必要不可欠な指標となります。一方、吸水率は、コンクリートの強度発現性や耐久性に影響を及ぼします。

2. 試験方法

(1) 試料の準備 (表乾状態：表面乾燥飽水状態)



① 試料を吸水させる (24h)



② 試料を乾燥させる



③ 試料をフローコーンに詰め 25回突く



④ コーンを静かに引き抜く



⑤ 初めてスランプしたときが表乾状態



<表乾状態の判断ポイント>



＜気乾状態＞
表乾状態より乾燥側
再度、加水調整する



＜表乾状態＞



＜湿潤状態＞
スランプせずコーンの形を保つ
再度、乾燥調整する

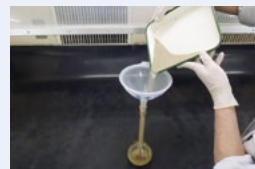
(2) 密度試験



① ピクノメータキャリブレーション



② 表乾状態質量試料測定



③ 試料をピクノメータに入れる



④ 泡を追い出す



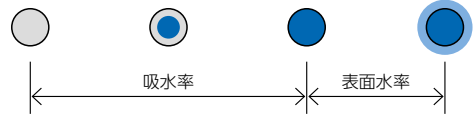
⑤ 20±5℃の水槽に入れる (1h)



⑥ 質量測定

<絶乾状態～表乾状態～湿潤状態のイメージ>

絶対乾燥状態 (絶乾状態) 空气中乾燥状態 (気乾状態) 表面乾燥飽水状態 (表乾状態) 湿潤状態



(3) 吸水率試験



① 表乾状態質量測定

乾燥



絶乾状態まで乾燥させる



② 絶乾状態質量測定



3. 結果の利用

コンクリート用骨材として使用の適否を判定する際に、密度及び吸水率の値が利用されます。

材料	絶乾密度 (g/cm ³)	吸水率 (%)	規格	備考
砂	2.5以上 (2.4以上)	3.5以下 (4.0以下)	JISA5308附属書A	・購入者の承認を得て、(2.4以上) とすることができる ・購入者の承認を得て、(4.0以下) とすることができる
砕砂	2.5以上	3.0以下	JISA5005	-

「研究助成事業」募集のご案内

新潟県が抱える地域特有の課題解決を図ることや地域活性化に資することなどを目的として、様々な調査研究、活動を行っている研究者及び団体等を支援する「研究助成事業」を平成26年度から実施しています。

当センターでは、この事業を通じて私たちが暮らす新潟県の実りある未来を実現するために「地域社会の安全・安心」と「地域社会の健全な発展」をキーワードに今後も幅広く地域に貢献していきたいと考えています。

今年度も平成29年1月31日まで募集を行っていますので、奮ってご応募下さい。

募集要領等の詳細は、当センターホームページをご覧ください。



●●● 昨年度の実績 (平成27年度募集、平成28年度助成) ●●●

□ 調査研究

・新潟県南魚沼地域振興局地域整備部

雪崩発生時における官民連携の危機管理対応に関する事業

・長岡技術科学大学

橋梁定期点検を活用した劣化鋼橋の構造性能評価に関する事業

・一般社団法人新潟県コンクリートメンテナンス研究会

新潟県におけるコンクリート構造物の表層品質向上を目的とした施工方法及び評価手法の検討に関する事業

・長岡工業高等専門学校

加振特性を考慮した打撃応答特性に基づく接着系あと施工アンカーの性能評価手法確立に関する事業

・特定非営利活動法人なだれ防災技術フォーラム

雪崩予防柵の雪庇防止・軽減対策に関する事業

・新潟大学 災害・復興科学研究所

自然的要因と社会的要因との複眼的視点に基づく信濃川下流域県管理河川における水害対策の立案

□ 活動

・新潟県コンクリート診断士会

コンクリート構造物の診断に関する技術向上と知識普及活動

・一の堰・能代川桜並木の会

能代川桜並木～新津川水仙堤防の保護活動と新緑等を含めた観光による地域活性化に関する事業

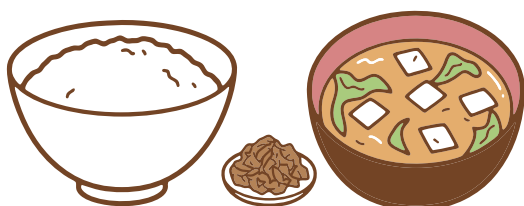
・新潟県佐渡地域振興局地域整備部

天王川の自然再生にともなう水辺の維持管理手法に関する検討事業



にいがた御当地くいず

Q28. 見附ではある魚を「うるめ」と呼び、つくだ煮にして食べる習慣があります。この「うるめ」とはなんでしょう？



編集後記

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

年が明けて目標を立ててもなかなか長続きしないのですが、今年こそはと意気込んでいる今日この頃です。

さて、平成29年がスタートいたしました。今年も新潟県の未来づくりに貢献し、職員一同、「信用・信頼」をモットーに、日々研鑽を怠らず邁進していきます。これからも温かいご支援、ご指導をお願いいたします。

(編集委員 技術部 渡辺 典子)

